

☆き ら り☆

令和4年11月4日(金) No.33



《めざす子ども像》

○かしこい子

○やさしい子

○元気な子

— 役に立つ喜びを知る子 —

校長：須藤 美香 Tel：0880-24-0006

11月の生活目標：本をたくさん読もう



読書の秋

どんな本と出合えるかな？



先日、「図書だより」でもお知らせしたように、今月は、「読書推進月間」です。きらりタイムでも図書委員会から読書調べカードの書き方の説明や「じっくり本を読んでください！」と呼びかけがありました。

今月は、毎日の読書時間の10分を20分に延長し、じっくりと読む習慣をつけてほしいというねらいから、「20分読書調べ」カードを持ち帰っています。学年で決めている1年間の目標冊数【1・2年生 110冊以上、3・4年生 90冊以上 5・6年生 70冊以上】をすでに達成できている人も多くいますが、好きなジャンルの本をどんどん読むのもよし、今まで手に取ったことのないジャンルの本に挑戦するのもよし、本の面白さを再発見するチャンスです。1か月の取組の成果が楽しみです。

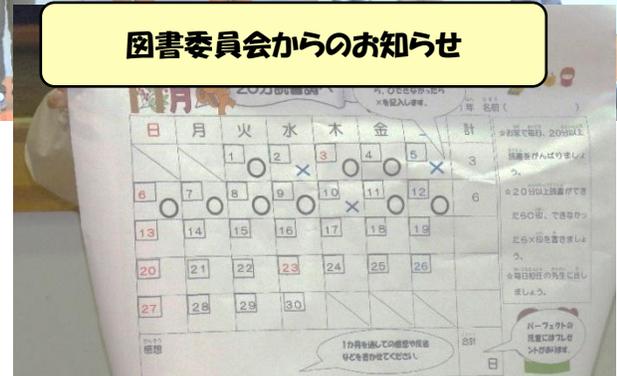
《読書が与える効果》

読書を通じて語彙力が高まり、人の話を聞けるようになり、人の気持ちを理解できる人間になります。また、読書によって増えた語彙は、感情のコントロールという点でも発揮します。というのも、言葉によって自分の感情を相対化して見つめ直すことができるからです。

さらに、子どもの成長には家族（親）・教師・友達など周囲とのコミュニケーションが不可欠です。実際に、子どもの頃に読書をした人は、大人になってからもコミュニケーション能力や社会性が高いと言われています。



図書委員会からのお知らせ



保育所との合同避難訓練 10月26日(水)

今回の訓練では、児童の傷病者役の設定も行い、これまでとは違う動きにも児童自身が考えて行動する姿も見られました。また、保育所のお友達が運動場に到着するまでの間も静かに待つことができ、これまでで一番良い訓練となりました。5年生は、防災キャンプ後ということもあり、避難訓練に対する意識も高まっていると感じました。保育所の皆さんも、中越所長さんを先頭に1列で黙って小学校の運動場まで避難することができました。これまでの訓練がしっかりとできているからだと感じました。保小連携の取組の一つとして年1回は今後も実施していきたいと思ひます。



防災頭巾もかぶり真剣に訓練ができています

東又保育所年長組さんとの交流 1年生



「うごくおもちゃ屋さん」「がっき屋さん」「くじびき屋さん」「いとでんわ屋さん」「さかなつり屋さん」「ボーリング屋さん」「こままわし屋さん」「けんだま屋さん」と8人の1年生が一人1店舗のお店屋さんを開き、年長組さんに楽しんでもらいました。お店の看板やおもちゃの準備も工夫されていて、行きたくなるようなお店でした。

最後に、哲平さんが「今日は楽しかったですか？みんなが今度入学してくることを

楽しみにしています。」と挨拶をしました。保育所のお友達からも「1年生と遊んでめっちゃ楽しかったです。」(さやさん)「みんなと遊んだりボーリングしたりして楽しかったです。」(あおさん)と素敵な感想をもらいました。

10月31日には、就学時検査もありました。4月入学に向けて少しずつ心も体も準備が始まってきていることでしょうか。また、3学期にも交流を予定しています。



どの楽器にしようかな～。どれもステキ！



1年生が遊び相手もしてくれます



お土産もたくさん準備しました

志和地区神祭 10月28日(金)

ここ数年コロナウイルス感染拡大のため中止となっていた、神祭での踊りが行われました。現在小学生の七海さん、琥太郎さん、明さん、華穂さん、朱里さんや中学生の金次朗さん、海斗さん、今年初踊りの5才あおしくん達の踊りが2つの神社に奉納されました。地域の方が見守る中、伝統を受け継ぎ踊る姿に感動しました。このような素晴らしい文化が継承されていることに志和地区の温かさを感じました。本校からは、3・4年生が見学に行かせていただきました。



学校だより「きらり」や行事予定表等は東又小学校のホームページでもご覧いただけます